



「コロナ・戦後75年」

校長 上原 浩

残暑厳しい8月17日、例年であれば全国中学校体育大会（全中）が始まる時期でしたが、横浜市では一斉に登校が始まりました。それにしてもものすごい暑さです。新型コロナウイルスに対する感染防止も大切ですが、熱中症もそれ以上に命に関わります。過去の統計でも9月14日頃までは残暑が続きます。各ご家庭でも、十分ご注意ください。

さて、今年は戦後75年という大きな節目であり、平和学習を主眼とした長崎修学旅行を例年以上に意義深く感じていました。また、現在の3年生（赤学年）は、1年次から平和への学習を深めてきました。しかしながら、その修学旅行をはじめとする9月に予定していた宮田中の校外行事は、残念ながら中止という判断をしました。新型コロナウイルスの感染者が7月に入り、急増してしまいました。様々な意見があります。若い人は感染しても無症状の場合が多いそうです。しかし、新型コロナウイルス感染症は「未知の病」であることも事実です。後遺症も懸念されます。ここ数週間は下降傾向ですが、ワクチンや治療法が確立されていない中で、校外行事は、普段の学校生活に比べ、感染する確率、感染させる確率が格段と高くなると考えます。また、過去の宿泊行事では、現地で発熱者が出るのが度々ありました。今年の場合、「熱が出たら通院させ、担当職員と宿舎で待機させておこう」という判断は難しくなります。状況によっては、一人の発熱で、予定した行動を全て中止し、全員宿舎で待機するということが予想されます。確率は低いですが、参加者全員が現地で2週間滞在しなければならない可能性もあります。そこまでのリスクを冒すのか？あれだけ多くの準備に取り組んで楽しみにしていた。行かせたい。だが、生命優先は当然。そんな苦渋の判断をどうかご理解ください。

話は戦後75年に戻ります。以前の学校だよりでも触れたことがありますが、戦後75年だからこそ、再び取り上げます。私事ですが、今は亡き両親は共に昭和4年生まれの戦中派（第二次世界大戦期間に青春時代を過ごした）と呼ばれた世代です。75年前、父は少年飛行兵として飛行訓練に励んでおり、9月の繰り上げ卒業直後には「特攻」の出撃が待っていました。訓練中、飛行場は攻撃目標にされ、機銃掃射で仲間を失った。急降下訓練で機体を引き起こすのが遅れた仲間はそのまま墜落し亡くなったこと。母は都内で空襲に遭い、2度も家が焼かれた。雨あられのように降ってきた焼夷弾、火災旋風、焼け跡の惨禍。どうにか山形に疎開して命を長らえた。栄養失調で姉がなくなったこと。私自身は、両親からそのような話を直接聞いて育ってきたので、戦争を身近に感じる事が出来ます。しかし、戦後75年、3/4世紀を経過し、戦中派の世代は90歳を超え、直接体験した話を伺うのは年々難しくなっています。

「平和の襷」を引き継ぐのは、若い皆さんたちです。3年学年だより「楽輝」に、学年主任、新井先生の「いつか、実際に長崎を訪れたいと思える学習を引き続き行っていきます。」という言葉が綴られています。現地で、実際に起きた場所、遺構を訪れることは学びを深めます。「戦争」を学ぶこと・知ることを深めれば、「平和」をつくる力が育つと信じています。

8/6に佐野先生から依頼され、「修学旅行のしおり」に原稿を書きました。その中で、再び「山王神社」を紹介しました。ここには、被爆遺構である「一本鳥居」と被爆から再生したクスノキの巨木が歴史を刻んでいます。3年生の皆さん、いつか、誰かと長崎を訪れ、立ち寄ってください。



リモートで生徒総会

宮田中に生徒会が誕生したのは、開校2年後の昭和26年(1951年)です。翌年には校歌と生徒会歌が制定されました。生徒会歌の歌詞が難しいのは、長い歴史があるからです。今年度はなかなか全校生徒が一堂に会する機会がありませんが、そのような中でも、宮田中では生徒総会が行われました。もちろん、例年通りではなく、TV放送での実施です。系の生徒が、放送室と各教室を走り回り、集計結果を伝えていました。さて、このコロナ禍に、この時期、生徒総会を実施した学校、できた学校、やろうと工夫した学校はどれくらいあったのでしょうか？宮中生の底力を感じさせてくれました。



節目となる交流試合



8月1日から、3年生の節目となる交流試合がありました。ご存じの通り、全国中学校体育大会(全中)は早々に中止が決まり、それにつながる各大会も中止となっていました。それでも、今年で最後となる3年生のために、どうか節目となる機会を設けたいという主旨で、感染防止に配慮しながらも区ごとに交流試合を行いました。種目によって、1試合限りであったり、特別ルールを設定して順位を決定したりと形式は様々でしたが、プレーする姿勢は例年と同様で、熱戦が繰り広げられました。交流試合とはいえ、当然、全力を発揮するので、大きなケガや熱中症が心配でしたが、無事に終わることができました。様々な事情や日程の都合で、参加が難しかった人もいましたが、それぞれ、次のステップに向かってください。まだ残っている種目もありますが、ひとまず、3年生、お疲れ様でした！！



☆ 宮田中の廊下を歩くと多くの学習成果が飾られています。 校外学習、職業学習、国語、社会、理科等々。目を引いたのは「野菜って植物なんです ～工夫しておいしく食べませんか～」と題し、文字と絵でPOPにまとめたものです。クラスごとに「ベスト・学術・芸術・ユニークPOP賞」がそれぞれつけられていました。美術なのか理科なのか？

実は国語の作品で、創意工夫を凝らし見ごたえがあります。他にも「私の枕草子(国語+美術)」も楽しませてくれます。いつでも自由に気軽に来校して見ていただく日を心待ちにしています。

